

平成30年度対ガイアナ無償資金協力
(カリコム事務局への再生可能エネルギー導入起工式の実施)

2020年1月20日

1月20日、ガイアナのカリコム事務局本部敷地内において、我が国の平成30年度無償資金協力「再生可能エネルギー導入及び電力システム改善計画」による、カリコム事務局への再生可能エネルギー導入の起工式が実施され、平山達夫大使、ガイアナ政府からカミングス外務大臣、パターソン公共事業大臣、カリコム事務局からラロック事務局長、ソクナンダン事務次長、小林JICAカリブ地域事務所長他、関係者が出席しました。

平山大使は、我が国とカリコムとは、共通の価値観に基づく強いパートナーシップを有している、日本が資金の一部を支援したカリコム事務局本部施設に、今度は再生可能エネルギー導入を支援できることは画期的であると述べました。

カミングス外務大臣は、日本のガイアナ及びカリコムへの様々な支援に感謝する、今回の案件は石油生産を開始したガイアナにとっても重要なものであると述べ、ラロック事務局長も、この案件は、日カリコム関係にとって新たな歴史的出来事となる、日本の協力は様々な分野に及んでおり、日本政府及びJICAに深く御礼を申し上げますと述べました。

その後、カミングス大臣、パターソン大臣、ラロック事務局長及び平山大使により鍬入れ式が実施されました。

平山大使は、カミングス外務大臣及びグリーニッジ外務長官とそれぞれ会談し、両国間の関係強化について意見交換を実施しました。



式典にてスピーチを行う平山大使



着工式の様子。
左より、ラロック事務局長，カミングス大臣，パターソン大臣，平山大使



カミングス外務大臣との会談



グリーニッジ外務長官との会談